

二国ざしきわらし



大雨により法面土砂崩落



岩手町大字子抱地内の法面土砂崩落箇所

9月16日(月)、台風18号に伴う大雨により、県内各地で川の氾濫や土砂崩れ等の被害が発生しました。当出張所が管理する国道4号においても、岩手町大字子抱地内で上下線をふさぐ法面土砂崩落が発生し、全面通行止めとなりました。翌17日(火)には通行を再開しましたが、20日(金)からは片側交互通行規制により土砂撤去を再開します。

このほかにも、一戸町小繋下平地内で土砂及び倒木流出のため2箇所で行き止まり規制がかけられましたが、今は通常通り通行できます。

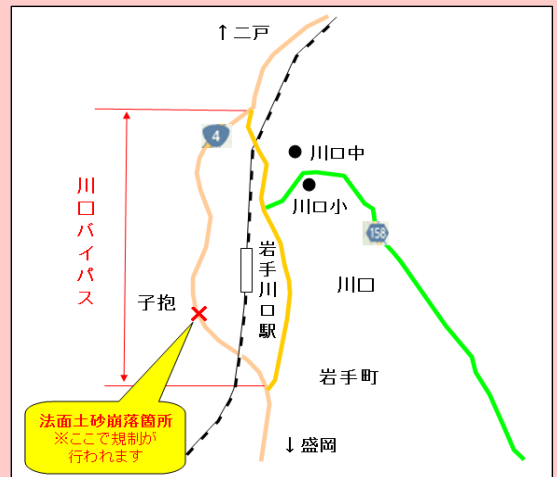
道路を利用されている方々には、ご不便をおかけしております。

川口バイパス(岩手町大字子抱地内)の復旧状況



【写真①】翌17日早朝から復旧作業開始。【写真②】2車線分の土砂を撤去し、ゼブラ帯を活用して応急的に対面通行開始。【写真③】片側交互通行により、土砂撤去再開。【写真④】車道部の土砂を撤去し、通常通り通行が可能となりました。今後も道路外側の土砂撤去のため、片側交互通行が行われます。

土砂撤去のため再度通行規制が行われます



法面土砂崩落箇所
※ここで規制が行われます

- 規制日時：平成25年9月20日(金) ~ 平成25年9月25日(水) 予定
- 規制内容：片側交互通行
※土日祝日は除きます

ドライバーや歩行者の方々にはご不便をおかけいたしますが、ご協力お願いいたします。